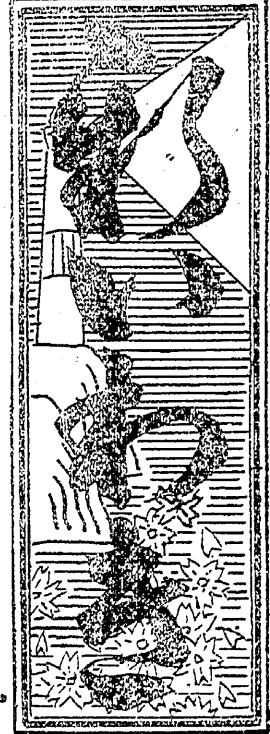


(刊 夕)



一紙一月一  
部二五  
廣一行 四〇錢  
料指定 廿錢増  
發行兼編輯人  
印刷人 牛谷政幸  
所行 福島縣平町四  
丁目五三番地  
所合 川活版所

### 改革概論(三)

大内 民 恵

#### 第二章 史的考察

訓導はどうかと申しますと高等小學校を出て一ヶ月の養成所をやつて其資格を得たものが代用教員をして居ながら勉強をして検定試験に合格したもので尙此

#### 店舗改築に付

「家屋三棟」  
賣渡したし

#### 御希望の方は左記へ

平町四丁目  
マルトモ 柴田書店  
電話 二三四番  
九〇五番

の上一番發して師範學校に  
はいるか或は事情が許さな  
いで引つゞき訓導の檢定  
試験を受けやうと云ふので  
勉強しやうとか向上しやう  
とか云ふ氣概はあるので頼  
もしくもあり同情すべき點  
もあるのではありませんが  
其職務に對してはど  
れだけの熱心があり親切が  
あるかは疑問でありますま  
た其訓導中にはこう云ふ

#### 平署管下に於ける

火事と其損害高

本縣で第一位を占む  
全國に於て十二位の  
櫻花も散れて愈よ初夏の候  
である、熟睡を驚かす夜半  
の鐘響りして人を戦慄させ  
る火災期節が漸く薄らいで  
は来たが是れからに於ける  
一つの難所は仕農と蚕を  
抱へて忙はしき身を休むる  
暇なく疲れ切つて粗忽から動  
もすれば火事を出し勝算な  
蠶期がある火災事故の多く  
は子供の弄火で本縣に於け  
る昨年の同件数三百九件の  
中實に四十四件を算してあ  
るが蚕期に多く其原因とな  
る提灯の置き忘れが次位を  
占むる三十三件で蚕用焼燵  
及び乾燥場から發火したもの  
が八件を示してゐる本縣  
は自慢にならぬ火事の多い  
所で試みに昭和三年に於け  
る全國總計壹萬壹千七百六  
十壹度數この損害六千四百  
四十六萬七千八百七十六圓  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 縣社祭の前景氣で

#### 漸く浮たつ平町

今年こそ天氣は大丈夫  
が想像される當日の盛

梅雨期に着かゝる五月の例  
祭を今四月十七八兩日に改  
後から町内淨化と足並練習  
の爲め屋敷をひいて練り廻  
るやら新川町では通りの中  
はひを失つたが今年こそ天  
候は大丈夫らしく町内の前  
景氣は曾てない素晴らしさ  
を呈して不景氣追放の祈願  
當日は確かに近年にない股  
賑であらう。

#### 芝居へ大暴れ

他縣となすに足るべき美  
譽があつたそれは本年第  
四十四回の卒業生を出した  
藤田村に於ける生きた教訓  
た教訓ではないか(関子鳥)

第一位を示してゐるのを見  
ても石城郡殊に平地方は火  
災に對して一層の注意を置  
かねばなるまい。

#### 米問題の重要

#### 性其の檢討

石城郡に於ける  
外山生

承前  
米問題の重要  
性其の檢討  
外山生

優秀並に優良種馬所有によ  
り今回農林省から獎勵金を  
交付された者は左記六名で  
あると、  
▲箕輪片寄秀治、永戸村  
各五十圓づゝ。

#### 濱木炭激減

濱木炭同業組合が昭和  
四年度に於ける木炭生産高  
は石城五十六萬六千五百  
雙葉四十八萬二俵、相馬廿  
五萬四千四百四俵合計百廿  
五萬四千四百四俵の價格  
約百萬圓で前年度に比し産  
高五三萬八千六百六十七俵  
約三割金額八十萬(約四  
割)の大激減である是れは  
不景氣によること勿論なる  
も官行製炭の進出にも關係  
がある。

#### 第三校學區内 の開校祝賀會

平第三校を學區とする全町  
東部では十九日午前九時同  
校講堂に開校祝賀會を催し  
第三校期同盟會を解散す  
が、之が購買の方法は福  
消費してゐる。

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 勝技殺の公判

植田町宇新田下山田寅市  
三(三)次男(二)に於ける長  
男勝技(三)殺し事件は十六  
日平支部の公判で寅市に七  
年武に四年六月の求刑あつ  
たが言渡は廿四日午前十時  
である。

#### 現代の世相

現代の世相  
殊に思想方  
面に於ける  
校の爲にも國家の爲にも誠  
に意を強うするに足るもの  
あると一場の訓示を與へ  
られたる由であるが表面的  
にはびこり精神的に滅びや  
る近代文明には眞に生きた  
教訓ではないか(関子鳥)

今日はその祝儀の當日である  
心ばかりのものであると差  
出された校長藤田榮助氏は  
時ならぬ感に打たれ、胸入  
の幅を開いて見ると、兩陸  
下の尊像であるのに一層威  
激にふしてしまつた全校長  
▲黎明前に際し全學生徒に  
向つて近代殊に師弟關係の  
如き全く昔日の觀を失ない  
日に月にすたれ行く中に斯  
の如き美譽あるを告げ母校  
の眞實性はやがて家の愛  
にも國の愛にも及ぶべきも  
ので當代得易からぬ遠藤家  
に於ける▲美しき行爲は學  
校の爲にも國家の爲にも誠  
に意を強うするに足るもの  
あると一場の訓示を與へ  
られたる由であるが表面的  
にはびこり精神的に滅びや  
る近代文明には眞に生きた  
教訓ではないか(関子鳥)

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 米問題の重要

性其の檢討

石城郡に於ける  
外山生

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

#### 秋原齒科醫院

秋原義雄  
平町南町  
電話二五九

が想像される當日の盛  
の順位を上ぐれば  
北海道の一四三度、損  
害九一四一八七六圓を  
筆頭に本縣の三百九度五十  
九萬七千三百八十二圓が第  
十二位に當り縣下に於ては此  
の會社に於ける共済組合  
平署管下の出火十九回、に於  
て一ヶ月に消費す。白けで  
全焼住家棟數九一非住家米  
一〇七、半焼住家二、非日  
では二百四、五十俵であり

### 緑肥の收穫と 使用法(一)

柴田郡農技手  
農業資に於て相當の金額に  
上る肥料費の經濟は當業の  
何れにも考慮されてゐる所  
であるが自給肥として適當  
なものは緑肥の栽培である  
それで此の緑肥用植物の施  
用上先づ第一に注意せねば  
ならぬのは刈取の時期で最  
も適期とするのは花の開が  
うとす頃であるから遅れ  
ても満開前に刈取るのがよ  
い、この時期には收量も多  
く莖葉中の養分含有量も非  
常に多量だからでなく柔軟  
な時であるから分解も速か  
である、若し刈採が早きに  
過ぐれば莖葉中の養分含有  
量は稍多けれど收量は極  
めて少ない又遅きに失す  
れば收量は多いが莖葉中の  
養分は種實の方に輸られて  
漸次減少することになるの  
である尙ほ莖葉柔軟の度も  
硬じて粗剛となり水分に乏  
しく繊維多く分解遅緩なら  
しむるものである故に刈採  
は適期を失せず遅るゝより  
も早い方がよろしい、刈と  
つた緑肥料植物は之を如何  
に處理すべきか之れまた考  
慮すべき問題で其當を得ざ  
れば折角收穫したる緑肥を  
經濟的に損失するものであ  
る然らばどうすれば最も良  
しいか之れは緑肥植物の種  
類及び土地の状態天候等に  
よつて一律に定むること困  
難であるが刈採後酸酵せし  
めざる前に水田にありては  
厚薄のないやうに撒布し  
し或るべく早くすき込むの  
が得策であるこの際は必ず  
石灰を使用すべし忘れ

はならない又不便な地であ  
れば晴天の日を見計らひ、酸  
酵せざる程度まで乾し貯蔵  
し置いて便宜に施すこと  
するの妨げない。

### 大角園

安いからごて  
品はわらで  
ません  
良いか、悪いか  
試してごらん  
小笠銘茶

市 價	
壽仙	二〇錢
福壽	一八錢
焙茶	拾五錢
番茶	拾五錢
川柳	拾二錢

何れも四半斤袋入  
正味四十目  
瓶詰和洋  
酒、罐詰  
雜貨、洋  
菓子類  
店商谷半  
(隣院病松若)町大町平



よろちございませう  
う ち り ま す よ  
中島寫眞館  
平町字田町

清林堂  
お茶教  
ゆ散敷  
かるス  
平町田町電話二〇番

花見のわ  
折はぜい  
立寄下さい  
御寫眞  
三光館  
松ヶ岡公園  
表坂の入口



洋服は  
模範  
裁縫  
高島屋  
平町驛前  
電話八〇七番

帽子  
シャツ  
ネクタイ  
子供服  
の 春 陽  
は 意 用 御  
〜ヤルツ  
香〇四一話電目丁四町平

スペイン G.H.N 元 詰  
甘 味 葡 萄 酒  
ゴ ル フ ポ ー ト ワ イ ン  
Y 1.10  
御婦人の方には少し水を加へて  
召し上るご風味一そう佳良です  
電話 西村屋薬舗 (三番)

ブラトン 万年筆  
ブラトン インキ  
特約店 山野邊  
平町五丁目

何を差上げ  
ませう  
開業五週年記念  
ウーロン紅茶を  
召上りませ  
レストランド  
丸昌ホール  
平南町・電話四三九番

入 荷 山 積  
ナフトール友仙  
メリンス友仙  
春柄本場銘仙  
英ネル新柄  
本セール  
正絹帯皮  
特に勉強の品々  
店服吳関伊(伊)平

高級車  
グラハムページ  
たしました車入ガタセ型新  
すまひ願乗試御非是  
電話 三四三番  
サシ  
貨切自動車の  
用命は 昭和  
高級車で 昭  
乗心地よ 和  
平驛前 タクシーへ

價を低く  
質を高く  
良品廉賣は  
高島屋  
電話 三四三番